

PRESS RELEASE

平成 21 年 1 月 16 日

アイルランド首相及びアイルランド政府観光庁ダブリン本庁最高責任者が来日

さらなるアイルランド旅行の需要を喚起 ビジネス市場にも注力、チャーター便運航のための活動も

このたび、アイルランド政府観光庁ダブリン本庁の最高責任者ポール・オトゥールが、アイルランド ブライアン・カウエン首相率いるビジネスミッションと共に来日し、日本におけるアイルランド島への更なる旅行需要の喚起を目的に精力的に活動を行いました。

1 月 13 日にアイルランド政府観光庁は、コンラッド東京にてアイルランド旅行商品を扱っていらっしゃる旅行会社、メディア関係者など約 50 名をご招待しての昼食会を開催しました。カウエン首相のほか、スキャネル駐日アイルランド大使、ト部駐アイルランド日本大使、ウォレン駐日英国大使にもご出席いただき、カウエン首相からはアイルランド観光の魅力についてお話しいただきました。

また、翌 14 日には業界メディアを対象とした懇親会を実施しました。昨年の日本語版インセンティブ・マニュアルの完成をうけ、ビジネス需要に向けての研修、インセンティブの訪問先として理想的なデスティネーションであることを説明しました。その理由として、アイルランドでは古城ホテルでの滞在やゴルフ、乗馬、遺跡めぐりなど様々なアクティビティを組み込んだプログラム作りが可能であり、ダブリン市内のコンベンションセンターも 2010 年の完成を予定であること、さらに、旅の要素として重要な食について、アイルランド産素材のクオリティの高さ、バラエティの豊かさなどもご紹介しました。現地へのアクセスについては、今後、アイルランドへの直行チャーター便が実現すれば訪問者数を飛躍的に伸ばすことができるため、その後の定期便運航の可能性も視野に入れ、活動してゆく旨を説明しました。

アイルランド島では一年を通じて多種多様なイベントが行われていますが、3 月 17 日のセント・パトリックス・デーには世界各地でパレードが行われます。日本でも国内各地でパレードが予定されており、東京表参道でのパレードは今年 18 回目を迎え、アイルランド政府観光庁も表参道ヒルズ、スペース・オーにて「アイルランド・フェスティバル」を 3 月 15 日のパレード当日に開催します。このイベントをフックにアイルランド政府観光庁では今年もアイルランドを日本の皆様に広くご紹介していきます。

～ 当リリースに関するお問い合わせ先 ～

アイルランド政府観光庁 日本事務所 担当: 岡田・中村

TEL: 03-5367-6525 / FAX: 03-5363-1118

E-mail: Ireland.japan@aviareps.com URL: <http://www.discoverireland.jp>